

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

事業名 新 セラミックス研究所自動火災報知設備更新工事

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

セラミックス研究所 電話番号：0572-22-5381

E-mail：c23103@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2, 287千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,287	0	0	0	0	0	0	0	2,287
決定額	2,287	0	0	0	0	0	0	0	2,287

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

セラミックス研究所の自動火災報知設備 (平成14年製造) が、改修サイクルの20年となるため、更新工事を実施する。

(2) 事業内容

自動火災報知設備は、熱や煙によって火災の発生を感知し、火災が発生した旨を防火対象の全域に報知させ、避難や初期消火活動を促す警報設備である。来庁者や職員の安全を守るとともに、セラミックス研究所に保管されている貴重な収蔵品や依頼試験、研究等に使用する機器などの財産を守るために必要不可欠な設備である。製造・設置から改修サイクルの20年となるため、更新工事を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	2,287	自動火災報知設備の更新
合計	0	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画による

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
自動火災報知設備を更新する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

建物設備改修に係る費用であり、指標の設定に適しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	令和 5 年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4 年度	令和 6 年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	県有施設を適切に管理するため。
3	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設が老朽化していること。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「県有施設中長期保全計画」「個別施設計画」に基づき、建物を長寿命化させながら適正な管理運営を行っていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】